

令和6年度 第5回田端ひととき散歩

参加
無料

ろば

室生犀星と『驢馬』の人々

大正から昭和の初めにかけて、室生犀星が田端を「詩のみやこ」と形容した時期がありました。

犀星に支えられ、雑誌『驢馬』を発行した堀辰雄や中野重治ら若い詩人たちの田端での青春群像をご紹介します。



▲雑誌『驢馬』創刊号



▲室生犀星
国立国会図書館「近代日本人の肖像」

2024年

10/20 日 13:00 開演
(12:30 開場)

田端文士村記念館ホール

(JR 山手線・京浜東北線「田端駅」北口徒歩 2 分)

【ご案内】当館研究員

※ 1 時間ほど館内で講義をした後、
1 時間ほど旧居跡などを散歩します。

【定員】 80 名 (抽選)

(応募者多数の場合抽選・全席自由)



↑ 専用フォーム

【申込】往復はがき、または

専用フォームで **9/23** (振休・月) 必着

往復はがき記入例

申し込み方の 住所・氏名	10月
	ひととき散歩
	郵便番号・住所
	氏名 (ふりがな)
	電話番号
	年齢

表 (返信)

裏 (往信)

※ 応募は1につき2名まで可
(全員分の氏名を申込時に記入)。

※ 駐車・駐輪場は隣接の有料施設をご利用下さい。

主催・宛先
問合せ

〒114-8523 東京都北区田端 6-1-2

(公財) 北区文化振興財団 田端文士村記念館

<https://kitabunka.or.jp/tabata/>

☎ 03-5685-5171

✕ @bunshimura